



「花鏡」 芍薬の品種図譜一帖より「梅ヶ枝」

梅ヶ枝 「種おきて あかれぬものは ませの内の
うすくれないに にほうむめかえ」
折帖に仕立てられ、見開き左に図、右に品種名を題する和歌が一首ずつ添えられ、一般歌集のように神祇から始まり雑まで分類され全四十八品種が収録されている。 亮軒記

花がみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 繁 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0905 名古屋市中区東横2-18-13 tel. 052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

21 5

名古屋園芸



私の花はじめ



今月のおすすめ ゼラニウム



① ハイブリッド・ゼラニウム
「プリティリトルピンク」

ゼラニウムは、ガーデニングの素材としてゆるぎない地位を築いてきましたが、特に近年は若い世代の女性から圧倒的な支持を得るまで進化してきました。30〜40代の女性を中心とする熱狂的なファンは「ゼララー」と呼ばれています。ペゴニアファンにはいまだこのような愛称はなく、「ゼララー」の熱い情熱が伝わってきます。
ハイブリッド・ゼラニウム
ゼラニウムの近年の世界的な品種傾向ですが、ハイブリッド系と呼ばれる新しい形質の系統が増えています。従来の種子系品種に比べ、生育が非常に旺盛で花も派手で大きく、色彩も多くなっています。ハイブリッドゼラニウム（ハイブリッド系）と呼ばれるのは、ソナル系とアイビー系の種間雑種となります。
花も従来の品種に比べ、5倍ほど大きくなり、カリオペ、ダークレッド、は花径が5cmほどになります。ハイブリッドなので種子は不稔のものが多く、そのため種子ができないので逆に花は長持ちします。ハイブリッド種で今年の注目種は「プリティリトルピンク」です。この品種はなんと1つでも花茎の数が枝群に多く、シクラメンが咲いているような草姿になります。覆輪ピンクの花もかわいらしく今年のおすすめ品種です。



② センテッド・ゼラニウム
「シトロネルム」



③ ゼラニウム「真鏡」

センテッド・ゼラニウム
葉に香りがいい系統をセンテッド・ゼラニウムと呼びハイブとして扱われています。「ブルボン・ローズ」はまさにバラの香り、実際香料の原料としてもつかわれています。「レディー・スカポロウ」はイチゴの香り、アップルゼラニウムは文字通りリンゴの香り、シトロネルムはレモンの香りがします。
葉の模様が美しい、庭入り葉ゼラニウム
暮末に欧州から入ったゼラニウムですが、日本では伝統的に葉を観賞する系統を栽培してきました。明治末や昭和初期に大流行し、番付も発行され高値で取引されました。昭和初期の番付の載っている品種はいくつかが現存しており今なお愛好家によって栽培されています。
NHK番組情報
5月14日(金)NHK総合「あさいち」でゼラニウムを放送予定しています。
9時30分頃から生放送、小笠原賢演出予定

information

名古屋園芸 「花の講座」 Instagram はじめました!



4月より新しいカリキュラムで開講しております「花の講座」。アレンジメントやガーデニングなど、季節に合わせた様々なテーマでスタッフがお話しております。そんな講座の様子や作品例などを、「花の講座」専用のインスタアカウントにてアップしていきます!担当講師のスタッフによる裏話なども飛び出すかも?ぜひフォローしてくださいね。

@nagoyaengei_lesson

店頭の手紙のオススメや入荷情報、イベントの情報は、こちらからどうぞ!

@nagoyaengei



花の博物館 第304回

芍薬仕立一件 一冊 写本

白澤書斎 安永 寛政頃成稿 小笠原左衛門亮軒

芍薬は、牡丹と共に中国から薬用植物として平安時代以前に導入され、彼の地では牡丹を「百花の王」と呼び、芍薬を「花相」と称す。相とは宰相を指し、No.2を示す意味である。
日本に導入された同種は共に花の美しさから観賞植物として改良がくわえられ江戸期に入ると特に元禄から享保(一六八八〜一七〇四)には、京・大阪や江戸では栽培が流行し各地で新品種の品評会(芍薬会)は開かれ、優秀を競い記録を残した。(芍薬会帳など)本書はその名残を示す資料の一つと考えられる。
内容を目次で見ると次の通り
一、草花実時心得之事 草花全般並びに芍薬の実生法
二、花壇栽培之事 芍薬の花壇栽培
三、芍薬名之事 当時の品種名を記す
四、芍薬花品評論 芍薬の花型花色の品位
五、芍薬秘伝 口伝のいろいろ
六、全文次の通り
一、葉立可愛 二、時候至宜
三、咲散不遅 四、余花勝大
五、開花曲有 六、花多為詠
七、芳蕪潤面 八、年々珍見
九、人益愛敬 十、自延寿命
十絶いかがでしょうか。江戸時代の花好きの人が考えた絶、じつくり味わいたいです。

グリーンと飾る バースデーフラワー

～芍薬(シャクヤク)～



① シャクヤクとナルコラン

今月、5月にお部屋を彩るバースデーフラワーに「芍薬(シャクヤク)」はいかがでしょう。シャクヤクはポタンの多年草で、見ただけでは見分けがつかないほどよく似た花「牡丹(ポタン)」とは全く違う植物です。ポタンは落葉低木で「木」として扱われ、シャクヤクは「草」として扱われています。
シャクヤクは5月頃、茎先に大型の牡丹によく似た10cmくらいの花をつけ、日本には古く中国から薬用として渡来し、その後園芸化され、花壇・切り花用として観賞されるようになりました。
日本で改良された品種は一般的に「和シャクヤク」と呼びますが、シベリア、中国、モンゴルなどに分布する原種がもとになっています。ヨーロッパ

5月はグリーンをあしらって季節感のアップしたシャクヤク飾りがおすすめです。
芍薬は、牡丹と共に中国から薬用植物として平安時代以前に導入され、彼の地では牡丹を「百花の王」と呼び、芍薬を「花相」と称す。相とは宰相を指し、No.2を示す意味である。
日本に導入された同種は共に花の美しさから観賞植物として改良がくわえられ江戸期に入ると特に元禄から享保(一六八八〜一七〇四)には、京・大阪や江戸では栽培が流行し各地で新品種の品評会(芍薬会)は開かれ、優秀を競い記録を残した。(芍薬会帳など)本書はその名残を示す資料の一つと考えられる。
内容を目次で見ると次の通り
一、草花実時心得之事 草花全般並びに芍薬の実生法
二、花壇栽培之事 芍薬の花壇栽培
三、芍薬名之事 当時の品種名を記す
四、芍薬花品評論 芍薬の花型花色の品位
五、芍薬秘伝 口伝のいろいろ
六、全文次の通り
一、葉立可愛 二、時候至宜
三、咲散不遅 四、余花勝大
五、開花曲有 六、花多為詠
七、芳蕪潤面 八、年々珍見
九、人益愛敬 十、自延寿命
十絶いかがでしょうか。江戸時代の花好きの人が考えた絶、じつくり味わいたいです。



② シャクヤクとサシモツケ

バには中国から導入され、フランス、イギリスなどで品種改良が行われ、これらは「洋シャクヤク」と呼ばれています。最近ではポタンなども含め、幅広い種間交雑がなされ、多数の園芸種が作出されています。
花色は白、ピンク、赤、黄、複色などがあります。洋種は芳香のあるものが多く、おちに八重咲で、和シャクヤクには花芯がいろいろと変化した独特なものがあり、一重咲き、八重咲き、金しべ咲き、筋咲き、冠咲き、手まり咲き、バラ咲きなどの花形があります。シャクヤクは1輪が大輪で存在感のある花です。1輪でも十分に楽しむことができますが、季節のグリーンや枝物と組み合わせることで、より花が引き立ち存在感のある空間を演出することができます。今月は様々な品種の出揃う出荷最盛期にあたります。